

法人（事業所）理念		福祉を探究し、福祉に関わる全ての方の幸せを共に創造します。					
支援方針		①社会性や自己表現が身につく活動を行い、自己肯定感を高め自立を支援する。 ②小集団にて目標設定を行い、達成に向けての計画をたてチームワーク力を養う。 ③高学年には就労支援プログラムを組み、将来につながるサポートを行う。					
営業時間		9時	30分	17時	30分まで	送迎実施の有無	あり
支 援 内 容							
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> ・日常生活動作及び手段的日常生活動作の獲得 ・健康的な生活（睡眠、食事、排泄）ができるよう、ご家庭、学校、その他施設と情報交換を行い、リズムを身に着けるサポートを行う。 ・定期的な心身の把握（毎日の観察・面談、個別活動） ・身だしなみの整え方 ・危機認知スキルの向上（疑似体験・映像） ・食育（調理実習・菜園体験・おやつ作り） 					
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> ・感覚の特性への対応 リズム遊び、感覚教材、季節の制作、いろいろな道具の使い方等 ・サーキット、マット遊び等 ・戸外活動 					
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> ・小集団での活動や遊びのなかで、適切な行動を習得する（認知の偏りに配慮する） ・特性の分析を行い、ご本人の行動理解を深め適切な行動を習得するためのサポートを行う。 ・空間、時間、数の概念など認知発達を促す環境設定（スケジュールや時間の視覚化） ・偏食に対応する 					
	言語コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> ・挨拶や場面に合った言葉使い、人との相互作用によるコミュニケーション能力の獲得 ・読み・書きに対する支援（カード遊び、読み聞かせ、ことば遊び等） ・コミュニケーション手段の活用（ソーシャルスキルトレーニング・発表する機会の提供・ロールプレイ） 					
	人間関係社会性	<ul style="list-style-type: none"> ・小集団・集団での遊びやゲームを通して人との関わり方や接し方を学ぶ ・社会体験や地域交流の場を設ける ・自己理解、他者理解への支援（社会体験・個別療育） 					
家族支援		<ul style="list-style-type: none"> ・指導後のフィードバックや保護者面談。 ・お子さまとの関わり、兄弟に関すること等の様々な不安や困りに寄り添い、相談や助言を行う 		移行支援		<ul style="list-style-type: none"> ・具体的な移行先との調整、相談援助、連携 ・学童クラブ等との交流、地域交流の機会を提供することで、集団への参加、適応する力を養う。 ・次学年に向けての支援。 	
地域支援・地域連携		<ul style="list-style-type: none"> ・相談支援事業所や障害福祉サービス事業所との連携 ・学校や併用利用先との情報共有 ・自立支援協議会への参加 		職員の質の向上		<ul style="list-style-type: none"> ・定期的な療育会議、感染予防委員会、虐待防止、身体拘束委員会 勉強会、研修会の実施 ・各施設外研修への参加 	
主な行事等		<ul style="list-style-type: none"> ・新入生歓迎会 ・こどもの日 ・自然散策 ・親子ランチ会 ※誕生者の月の誕生会 ・七夕 ・自然遊び（デイキャンプ） ・秋散策（遠足） ・ハロウィンパーティー ・文化祭 ・忘年会 ・お正月遊び ・新年会 ・新年会 ・節分 ・ひな祭り ・卒業、進級お祝い会 					